

目 標 達 成 計 画

事業所名：グループホーム 美野の里

作成日：平成 23年 6月 27日

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目 標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|--|---|--|------------|
| 1 | 33 | 災害時には訓練通りの避難ができるようホーム独自の訓練を繰り返して、利用者、職員共に避難方法の熟知を図り、地域消防団とは文書による支援協定が期待される。 | 昨年同様、法人の避難訓練を年2回行い、その他グループホーム独自に夜間想定訓練を行う。地域消防団とは災害時の支援確認を行う。 | 避難訓練時だけでなく、普段から災害時に対する意識を持つため、施設の見えやすい場所に災害時のマニュアルを掲示する。地域消防団とは災害時の支援内容の詳細を確認する。 | 6ヶ月 |
| 2 | 6 | 重度化のガイドラインを定め、「重度化や終末期の対応」について事業所の方針を明確にした文書を作成して、早い段階から家族や利用者に説明し同意印をもらっておくことが望まれる。 | 重度化や終末期の対応については、事前指定所を作成し、ご家族やご利用者に説明、同意を得る。 | グループホーム独自に事前準備書・事前指定所を作成し、早急にご家族、ご利用者に説明、同意印を得て、緊急時の資料として必要時病院側に提出できるようにする。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。